

銀の皿

—説教要旨— 「よっこいしょ！」



近年、科学者達の研究によって掛け声には筋力アップの効果がある事が判明しました。ハンマー投げ、柔道、テニス、あらゆるスポーツで見られる、自らを鼓舞する掛け声は実際、パフォーマンス向上の効果があるようです。別名シャウト効果とも呼ばれているらしく、力作業の際に声を発する時、6-7パーセント程の筋瞬発力がアップするそうです。実は、「よっこいしょ！」もこのシャウト効果に含まれるのです。

今日の礼拝を通じ私達が学んだことはクリスチャンのパフォーマンス向上には祈りが必須であるという事です。祈りを通じて私達は神様から力を得て生き生きとした信仰生活を送ることが出来ます。しかし私達には祈りの声が出ない時があります。自らを奮い立たせて祈りの座に就いたものの、居眠りをしてしまう。それを私達はおいねりと呼びます。イエス様の弟子達も、ゲツセマネの園で悶えて祈るイエス様の脇で、眠ってしまいました。イエス様は彼らが後に祈りの生活を送ることが出来るように、自ら祈りの手本を示し続けられました。そう、そのお手本とは神の速やかな裁きに身も心も委ねきるという事です。イエス様の十字架での叫びは「父よ。わが靈を御手にゆだねます。」でした。私達はこのイエス様のお名前によって祈る事が出来るのです。

私達は時折、青息吐息で生活を過ごすことがあります。よっこいしょ！と重荷を背負いやつとの思いで足を前に向ける、そんな信仰生活かもしれません。しかしいエス様はそんな私達をよくご存知です。イエス様は私達の執り成し手として共に祈って下さいます。「ロマ 8:26 御靈も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御靈ご自身が、言いようもない深いめきによって、私達のために執り成してくださいます。」私達の言い難き嘆きを主に向けて祈ってまいりましょう。主は弱き者を靈をもって助けるお方です。